

Medical Corporation Kyouwakai

KR 医療法人 共和会

小倉リハビリテーション病院／介護老人保健施設 伸寿苑／共和会地域リハビリテーションセンター

総合案内

医療法人 共和会

小倉リハビリテーション病院／介護老人保健施設 伸寿苑／
共和会地域リハビリテーションセンター

〒803-0861 福岡県北九州市小倉北区篠崎1丁目5-1

TEL.093-581-0668 (代表)

FAX.093-581-3319 (共通)

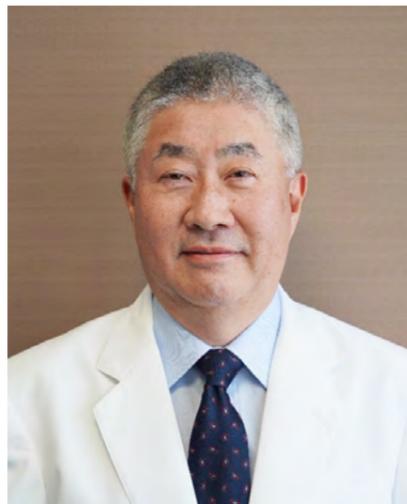


<https://www.kyouwakai.net/>

共和会 検索

地域に根ざして60年…
その人らしい暮らしを支える共和会





医療法人共和会
理事長

熊谷 雅之

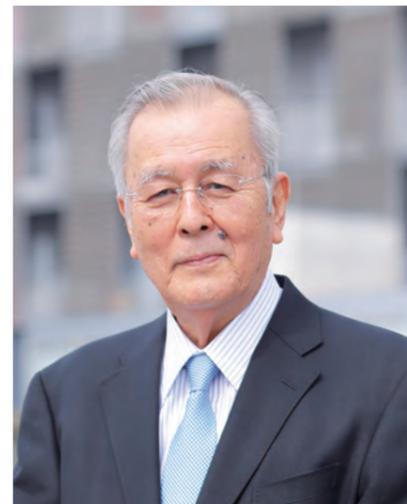
昭和37年医療法人共和会は「小倉リハビリテーション病院」の前身である「南小倉病院」として小倉の地に開院しました。

当時、精神神経科単科の病院でしたが、昭和46年矢内伸夫病院長就任後、精神医療にリハビリテーションの考え方を導入し地域に密着した運営に着手しました。

昭和47年医療法人共和会を設立、昭和58年には全国で第1号の認可施設老人デイケア「託寿館」を開設しました。更に昭和62年には老人保健施設「伸寿苑」を開設し、全国の高齢者医療・ケアのモデルとして位置づけられました。

平成10年、現会長である浜村明德病院長(当時)が就任、平成13年の病院棟新築にあたり名称も「小倉リハビリテーション病院」と改め、地域を基盤とした病院・施設・在宅といった総合的活動を一貫した組織体制の中で体系化していきました。

現在、小倉リハビリテーション病院は梅津祐一病院長をはじめとするリハビリテーション専門医を中心に地域に誇れるリハビリテーション医療を展開しています。そうした中、社会は少子高齢化を迎え医療介護のあり方も大変厳しい時代となって参りましたが、今後も地域の皆様に求められる医療・ケア・リハビリテーションの提供に努めていく所存です。これまでと変わらぬご支援、ご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。



医療法人共和会 会長
小倉リハビリテーション病院 名誉院長
介護老人保険施設 伸寿苑 施設長

浜村 明德

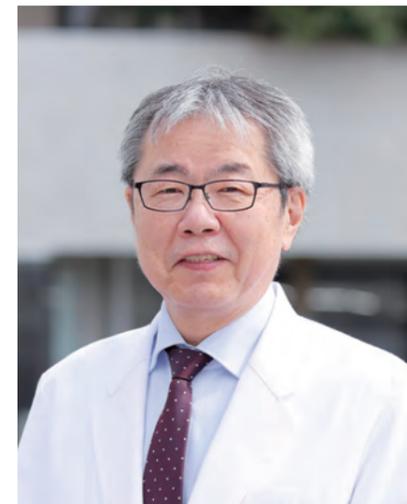
皆様には日頃より医療法人共和会の活動にご理解、ご協力を頂きまして誠に有難うございます。心より御礼申し上げます。

さて、これからの超高齢社会ではリハビリテーションやケアへの期待が益々高まってまいります。たとえ障害があっても、『住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう地域のみんなで支えてゆきたい』、それが私どもの願いです。

障害のある方々の暮らしを再構築し、その暮らしを支えることに組織一丸となって取り組んでまいります。そのため、時代のニーズに応えられるサービスの質の向上、地域連携の推進、そして地域づくり活動など、様々な課題にチャレンジしていかねばなりません。

国は2025年問題からいよいよ団塊の世代が90才以上を迎える2040年を見すえた改革に着手しています。地域包括ケア時代を支え、担える病院・老人保健施設・地域部門になれるよう努めてまいります。

これまでと変わりなきご支援と叱咤激励をお願い申し上げます。



医療法人共和会
小倉リハビリテーション病院 院長

梅津 祐一

共和会の3つの理念「人権の尊重」「健康の増進」そして「生活の創造」を大きな柱として、障害された機能の回復だけではなく、障害を残しても豊かな生活が送れるように質の高いリハビリテーション医療を提供していきたいと思っています。

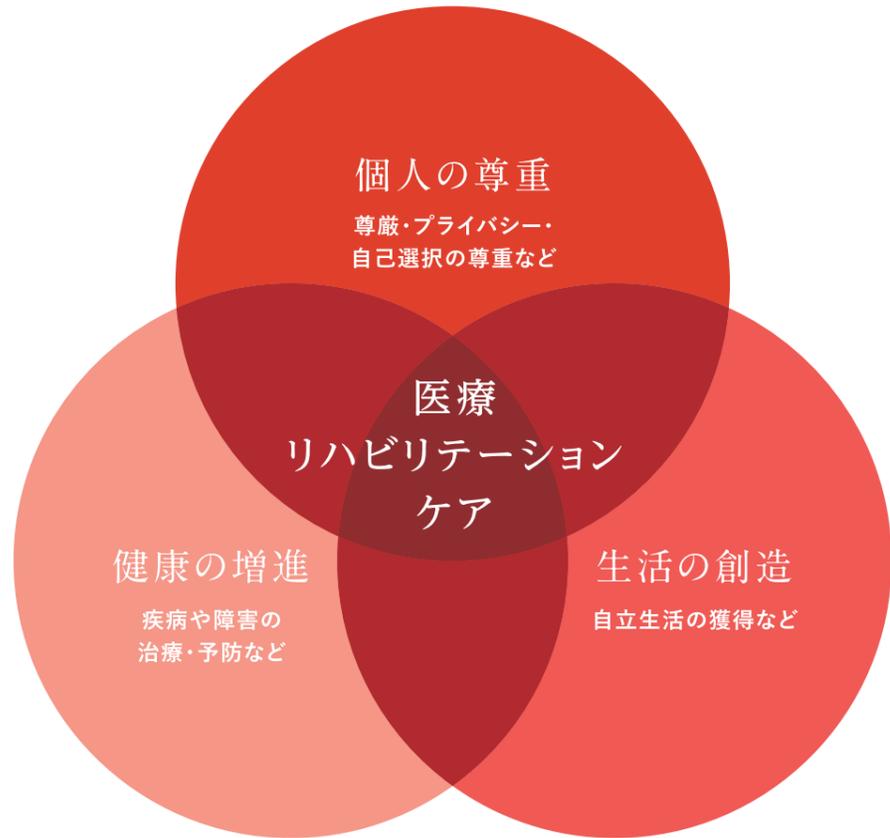
リハビリテーションは患者さんに再び幸せな生活を送っていただけることを目標に、多くの専門職がチームを組んで実践する医療であります。当院の全職員が心をつなげて、患者さんの幸せという目標に向けて最大限の努力をしていく所存でございます。また職員一人一人の技量を高めるべく、スタッフ教育・育成に力を入れていきます。

病院職員の平均年齢が20代とまだまだ若く未熟さもありますが、心意気や情熱はどの施設にも負けないものと自負しております。自宅や住み慣れた地域で豊かな生活を送っていただくための医療を実践し、より発展させていきたいと思っています。

そのために地域の皆様の更なるご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

理念

Philosophy



私たちは、患者さまやご家族の皆さまに
 安心かつ満足できる医療やリハビリテーション、
 療養生活を提供するため、以下のことを努力します。

- 私たちは、笑顔を忘れず、親切に誠意をもって接します。また、患者さまやご家族の意見を尊重し、ご要望にお応えできるように努めます。
- 私たちは、患者さま一人一人の人生を尊重し、自立した生活が創造できるよう支援いたします。
- 私たちは、患者さまやご家族に治療や療養の方針を十分に説明し、同意を得た上で援助できるよう努めます。
- 私たちは、患者さまにふさわしい尊厳のある生活が過ごせるようプライバシーや人権を尊重したサービスに努めます。
- 私たちは、患者さまの健康を増進すべく、病気や障害の予防と治療、リハビリテーションに努力します。
- 私たちは、ご家族も安心して生活できるよう環境整備の支援と在宅サービスの提供に努めます。

機能

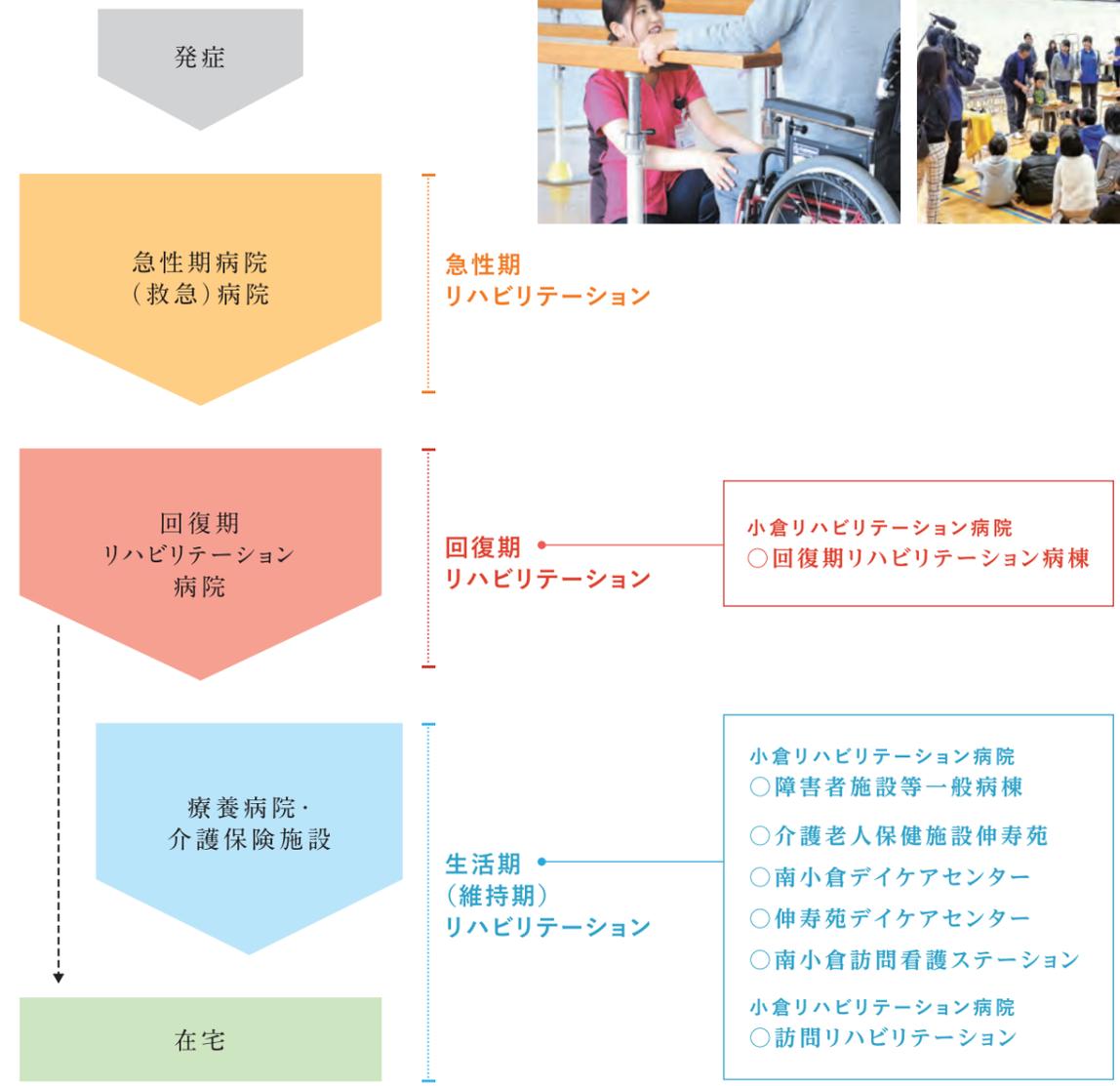
Function

「ひとりの患者さまを地域で支える」当法人はその一翼を担っています。

「地域リハビリテーション」を推進します。

地域リハビリテーションとは「障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべて」を言います。

当法人では地域の急性期(救急)病院からご紹介いただいた患者さまに回復期から生活期のリハビリテーションを病院、老健、在宅と広範囲の分野で総合的に提供しています。また、地域の診療所、介護保険事業所、行政と綿密な連携をとり、ひとりの患者さまを地域で支えています。





共和会地域
リハビリテーションセンター

■ 通所リハビリテーション

○南小倉デイケアセンター
(フィットネスデイケア/45名)(短時間デイケア/10名)

○伸寿苑デイケアセンター
(伸寿苑デイケア/40名)

■ 訪問看護・訪問リハビリテーション

○南小倉訪問看護ステーション

○小倉リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション

■ 居宅介護支援事業所

○南小倉ケアマネジメントセンター

■ 在宅介護支援センター

○伸寿苑在宅介護支援センター

○南小倉テクノエイドセンター

小倉リハビリテーション病院

■ 病床数

○198床

療養病棟・158床

(内 回復期リハビリテーション病棟/158床)

一般病棟・40床

(内 障害者施設等一般病棟/40床)

■ 診療科目

○リハビリテーション科

○内科

○整形外科

○皮膚科

○神経内科

○歯科

介護老人保健施設
伸寿苑

■ 事業内容

○介護保険施設サービス

○介護老人保健施設短期入所療養介護

○通所リハビリテーション(再掲)

○在宅介護支援センター(再掲)

■ 利用者定員

○入所/計120名

(短期入所療養介護を含む)

2階療養棟/40名(リハビリテーション強化棟)

3階療養棟/40名(リハビリテーション強化棟)

4階療養棟/40名(認知症療養棟)

(内 短期入所療養介護/6名程度)

通所リハビリテーション/40名[別棟]



Café

◇営業時間:11時~17時(OS:16時)

◇定休日:毎週火曜

[提供メニュー]

○ドリンク(コーヒー、紅茶、ジュース等)

○スイーツ(ケーキ、パフェ等)

○軽食(うどん、そば、パスタ、カレー等)

○定食

どなたでもご利用いただけます。
お気軽にお越しください。

その他

■駐車場 : 50台(有料)
: 1台(身障者用無料)

■カフェ前 : 2台(身障者用)
: 2台(普通駐車場)

外来患者、面会者は割引サービス有。

■売店: 病院1階

■コインランドリー: 病院1階(有料)

■多目的トイレ(ベビーシート有): 伸寿苑1階

■オストメイト: 伸寿苑3階

■理美容室: 伸寿苑2階



小倉リハビリテーション病院

早期自立・安定した在宅生活へ。

回復期から生活期（維持期）までの総合的リハビリテーション

小倉リハビリテーション病院は、回復期リハビリテーション病棟を中心に、回復期から生活期（維持期）までリハビリテーションを必要とする患者さまの総合的支援を行います。また、リハビリテーション科専門医、看護師、ケアワーカー（介護福祉士）、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）、MSW（医療ソーシャルワーカー）などのスタッフを病棟に専従配置し、訓練室のみならず病棟内でもリハビリテーションが効果的に行えるようなチームアプローチを実施しています。



- 病床数
○198床
- 一般病棟
○40床(内 障害者施設等一般病棟／40床)
- 療養科目
○158床(内 回復期リハビリテーション病棟／158床)
- 診療科目
○リハビリテーション科 ○内科 ○整形外科
○皮膚科(外来のみ) ○神経内科(新患受付なし)
○歯科

- 7階 回復期リハビリテーション病棟 (40床・医療保険)
- 6階 回復期リハビリテーション病棟 (40床・医療保険)
- 5階 障害者施設等一般病棟 (40床・医療保険)
- 4階 回復期リハビリテーション病棟 (38床・医療保険)
- 3階 回復期リハビリテーション病棟 (40床・医療保険)
- 2階 リハビリテーションフロア
- 1階 総合受付・医事・外来等

質の高い環境、穏やかで、活気のある療養環境づくりを目指した設計は全フロアともリハビリテーションに特化しており、障害のある方々が自由に行き来できるゆとりのある空間となっています。



回復期 リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟は、在宅復帰を目標に、集中的なリハビリテーションを行う病棟です。



多くの職種がそれぞれの専門性をもとに協働し集中的リハビリテーションを実施することによって、より早期に在宅復帰を目指すことが特徴です。

■入院の適応となる患者さま

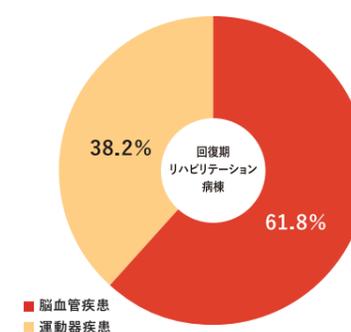
疾患名・状態	当院入院期間
脳血管疾患・脊髄損傷など	150日 (重症の場合180日)
大腿骨・骨盤・脊椎・股関節または膝関節の骨折	90日
大腿骨・骨盤・脊椎・股関節または膝関節の神経・筋・靭帯損傷	60日
股関節または膝関節の置換術後の状態	90日

■回復期リハビリテーション病棟の専従職員数 (1病棟40床あたり/令和4年5月現在)

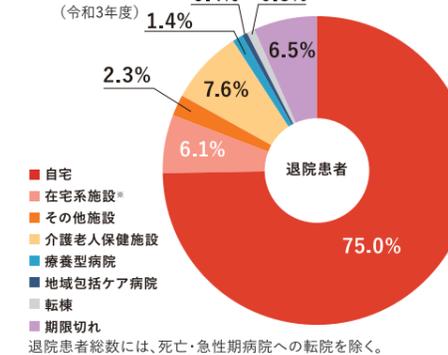
医師	2.0名
看護師	18.1名
介護職	7.1名
理学療法士	13.0名
作業療法士	9.3名
言語聴覚士	3.0名
医療相談員	2.0名
歯科衛生士	0.7名
管理栄養士	1.0名
計	約56.2名

※医師は常勤医師数を病棟数で除した数となっています。

■入院患者状況 (令和3年度)

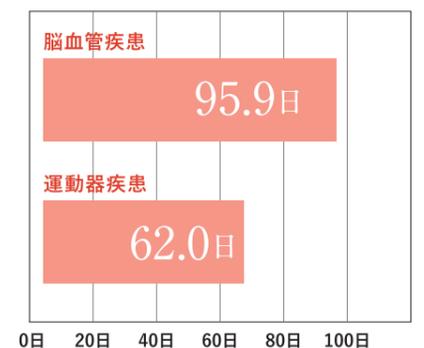


■転帰先 (令和3年度)



退院患者総数には、死亡・急性期病院への転院を除く。

■疾患別入院日数 (令和3年度)



※在宅復帰者(身体障害者施設等、地域密着型介護老人福祉施設、グループホーム、有料老人ホーム等)

病棟での日常生活動作練習により自立生活の基盤づくりをめざします。

安全でゆとりある療養生活を提供します。

365日、リハビリテーションを提供します。

退院後も安心した生活を送るためのリハビリテーションを提供します。



障害者施設等一般病棟

当院の障害者施設等一般病棟は、頭部外傷や脊椎損傷、筋萎縮性側索硬化症などの進行性疾患等、重度の障害をもつ若年者を対象としたリハビリテーション病棟です。

リハビリテーションの特徴

身体機能の回復を図ることが大前提となりますが、本病棟では対象者の大半が生活期（維持期）リハビリテーションの適応となります。身体機能の回復を図りながら、様々なテクニクノエイドなども活用し、残存する能力が最大限発揮できるためのリハビリテーションを提供します。また、社会生活の自立や社会参加に向けた援助にも力を入れています。



■入院の適応となる患者さま

- 重度の肢体不自由児（者）（脳卒中の後遺症の者・認知症の患者以外）
- 脊椎損傷等の重度障害者（脳卒中の後遺症の者・認知症の患者以外）
- 重度の意識障害者
- 神経難病の患者など

■障害者施設一般病棟の専従職員数

(1病棟40床あたり/令和4年5月現在)

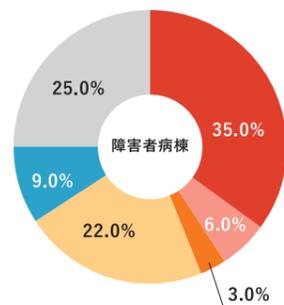
※医師は常勤医師数を病棟数で除した数となっております。

医師	2.0名
看護師	19.7名
介護職	7.0名
理学療法士	9.7名
作業療法士	6.6名
言語聴覚士	2.0名
医療相談員	2.0名
歯科衛生士	1.0名
管理栄養士	1.0名
計	約51.0名

■入院患者状況

(令和3年度)

- 難病
- 脳・脊髄腫瘍、髄膜炎、脳炎、脳症等
- 頭部外傷
- 脊髄損傷等
- その他
- 対象外*

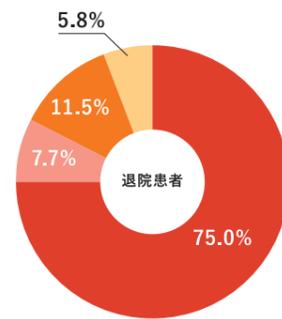


※対象外=施設基準に定められている対象疾患以外の者

■転帰先

(令和3年度)

- 自宅
- 在宅施設*
- その他施設*
- 療養型病院



※在宅施設=有料老人ホーム・グループホーム・ケアハウス・サービス付き高齢者向け住宅
※その他施設=特別養護老人ホーム・障害者施設

外来リハビリテーション

外来リハビリテーション

外来では下記のようなリハビリテーションを行います。

疾患や障害を治療する短期集中的なリハビリテーション

進行性疾患（難病）の長期的な生活期リハビリテーション

介護保険対象外の若年者（交通外傷者等）のリハビリテーション

高次脳機能障害に対する継続的な治療と社会参加（就労や復学・自動車運転など）に向けたリハビリテーション



外来リハビリテーションの対象

診察にてリハビリテーションが必要と判断される方

脳血管疾患の方で発症から180日以内

運動器疾患の方で発症から150日以内

上記以外にも

高次脳機能障害（失語症含む）

重度の頸髄損傷、頭部外傷・多部位外傷

回復リハビリテーション病棟退院後3ヶ月以内

腱断裂・損傷術後

難病・障害児（者）リハビリテーション算定適応者

先天性又は進行性神経・筋疾患の方で診察にてリハビリテーションが必要と判断される方



※外来は初診・再診ともに完全予約制となっております。予約に関しましては事前にお電話にて下記までお問い合わせください。

〈入院・通院など当院へのお問い合わせは〉
小倉リハビリテーション病院
TEL.093-581-0668



歯科

口腔を通して全身の健康支援を目指し、入院患者さま 治療やケア及び機能訓練をはじめとした口腔の管理を行っています。



口腔評価

全ての入院患者さまの食事状況、清掃状況、口腔環境・機能の確認を行い、必要に応じた支援を提案します。

口腔ケア・口腔リハビリテーション

口腔ケア、清掃方法や道具の提案・ケアアドバイス等を行い、疾患の改善と予防、誤嚥性肺炎の予防に努めています。また、摂食嚥下障害等がある方へはリハビリテーション専門医、看介護スタッフ、リハビリスタッフ、管理栄養士等と連携し、口腔リハビリテーションを行っています。

歯科診療

義歯の調整や作製、う蝕の処置、歯周病の治療をはじめ咀嚼機能の回復や口腔環境を整えることで食べられる口作りを支援し栄養状態の改善や安定化を目指しています。

退院後のフォローアップ

診療情報提供を行い地域の歯科医院へ治療の引き継ぎを行います。また、ご家族へのケアアドバイスを含め患者さまの身体状況やライフステージに合わせた口腔管理の方法について提案を行います。

その他

伸寿苑入所中の療養者さまへの口腔ケアラウンドを行い看護師、介護福祉士へのケア方法等のアドバイスを行っています。通所リハビリテーション利用者さまの口腔機能の維持・向上を目的にお口の体操やケアアドバイスをしています。





共和会地域リハビリテーションセンター

より安心して、より生き生きとした生活を目指して。

在宅ケアサービスを越えた地域リハビリテーション活動の拠点



「住みなれたところで、そこに住む人々と共に安全に、生き生きとした生活を目指し、地域のみんなで支えて」をスローガンとして、たとえ障害があっても一人ひとりが地域社会の一員として、その人らしい普通のくらしの実現〈ノーマライゼーション〉に向けた支援を継続的かつ総合的に展開します。



■ 居宅介護支援事業所

- 南小倉ケアマネジメントセンター

■ 通所リハビリテーション

- 南小倉デイケアセンター (フィットネスデイケア / 45名)
(短時間デイケア / 10名)
- 伸寿苑デイケアセンター (伸寿苑デイケア / 40名)

■ 訪問看護・訪問リハビリテーション

- 南小倉訪問看護ステーション
- 小倉リハビリテーション病院・訪問リハビリテーション

■ 在宅介護支援センター

- 伸寿苑在宅介護支援センター
- 南小倉テクノエイドセンター

5階 研修室・医局

4階 フィットネスデイケア (社会復帰目標)

3階 管理棟 (事務・当直室・管理室等)

2階 伸寿苑デイケア (自立生活維持目標)

南小倉訪問看護ステーション
訪問リハビリテーション

1階 在宅介護支援センター
南小倉ケアマネジメントセンター
南小倉テクノエイドセンター

センター内には居宅介護支援事業所や通所リハビリテーション事業所、訪問看護事業所、訪問リハビリテーション事業所のほか、福祉用具の販売・貸与など様々な事業所を併設しておりニーズに合わせた利用が可能となっています。

通所リハビリテーション

通所リハビリテーション部門は居宅生活中の要支援・要介護者に対し、心身機能の維持・改善、自立支援を目的に、医師をはじめ、専門職の評価に基づいたリハビリテーションを提供します。

また、より質の高いリハビリサービスを提供するために基準よりも多くのリハビリスタッフを配置し、社会参加につながるような活動へ向けて積極的に取り組みます。

当法人の事業所構成

事業所名	南小倉デイケアセンター		伸寿苑デイケアセンター
	短時間デイケア	フィットネスデイケア	
主な対象	軽度者・中度者	軽度者・中度者	中重度者・認知症
定員	10名	45名	40名
提供時間	1～2時間	2～3時間、3～4時間 4～5時間、5～6時間	3～4時間、4～5時間 5～6時間、6～7時間
		希望に合わせた利用時間でサービス提供を行っております。	
事業実施地域	北九州市小倉北区(藍島、馬島は除く)、八幡東区、戸畑区、小倉南区、門司区。 ただし、八幡東区、戸畑区、小倉南区、門司区については当事業所より半径5km以内。		

南小倉デイケアセンター

短時間デイケア

- 短時間滞在で集中したリハビリテーションを提供します。
- 住環境や生活に不安が生じやすい退院・退所直後の課題に対して、集中的にリハビリテーションを提供します。
- 安静や低活動等による、生活の不便さの改善を目標に体力や動作練習を集中して行います。

■短時間型のお問い合わせ先 TEL.093-581-0668



フィットネスデイケア

- 軽度者、中度者の生活行為に着目したリハビリテーションを提供します。
- 外出や就労等の社会参加を目的としたリハビリテーションを提供します。
- 自分の力で望む生活が実現できるよう支援を行います。
- グループ活動(失語症グループ・絵画など)や交流を通じて、仲間づくり、地域とのつながりを見出せるよう支援を行います。

■フィットネスのお問い合わせ先 TEL.093-581-0739



伸寿苑デイケアセンター

- 中重度者の方が、「座る生活・歩く生活」が継続できるようにリハビリテーション・ケアを提供します。
- 認知症の方に、不安の軽減が図れるようなリハビリテーション・ケアを提供し、「笑顔が増える生活」を目指します。
- 自宅での入浴を目指す方、自宅での入浴が困難な方への入浴支援を行います。
- 老健入所部門と連携したリハビリテーション(往復型利用)を提供します。

■伸寿苑デイケアセンターのお問い合わせ先 TEL.093-581-0733



南小倉訪問看護ステーション



病気や障害によって生活に不安がある方、医療的な管理が必要な方に対し、看護師がご自宅に訪問し日常生活を支援します。24時間体制でいつでも利用者さま・ご家族からの相談に応じています。

対象となる方(医師の指示が必要です)

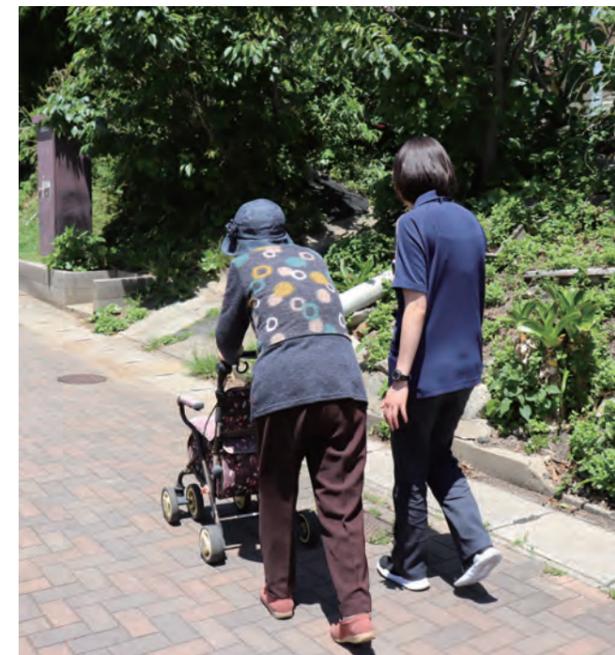
- 病気や障害などにより体調管理や日常生活に支援が必要な方
- 医療的な管理や処置が必要な方
(医療機器の使用、点滴の実施や褥瘡の治療など)
- 癌の終末期をご自宅で過ごされる方

対象地区

北九州市小倉北区(馬島を除く)、八幡東区、戸畑区、八幡西区、小倉南区、門司区、ただし八幡西区、小倉南区、門司区については当事業所より半径10km以内

■南小倉訪問看護ステーションのお問い合わせ先 TEL.093-581-0689

小倉リハビリテーション病院 訪問リハビリテーション



理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がご自宅を訪問し、各種動作練習や介助方法の確認・助言、福祉用具の活用等を通じて、日常生活の自立や、主体性のあるその人らしい暮らしの再建を支援します。

対象となる方

- 病院等の退院・退所直後で、ご自宅での動作練習が必要な方
- 介護方法等、生活の仕方に不安を感じている方
- 住宅改修や福祉用具導入等の環境整備が必要な方
- 障害が重度で外来リハビリテーションや通所リハビリテーションの利用が困難な方
- 自宅から地域へ、活動範囲の拡大を目指している方

対象地区

北九州市小倉北区(馬島を除く)、八幡東区、戸畑区、八幡西区、小倉南区、門司区。ただし、八幡西区、小倉南区、門司区について当事業所より半径10km以内

■訪問リハビリテーションのお問い合わせ先 TEL.093-581-0668

南小倉ケアマネジメントセンター

南小倉ケアマネジメントセンターは、地域の皆さまに寄り添い、豊かな暮らしを送れるようお手伝いします。
当事業所には、看護師・社会福祉士・介護福祉士などの資格をもつ経験豊かな介護支援専門員が所属しています。
ご利用者さまに最適なケアプランを提案し、迅速に対応を致します。
「リハビリをして元になりたい」、「退院して家で介護ができるか心配」、「車いすを借りたい」など、困ったことがありましたらお気軽にご相談ください。



■南小倉ケアマネジメントセンターのお問い合わせ先 TEL.093-581-0729



伸寿苑 在宅介護支援センター

介護や生活に関する相談、小中学校での福祉体験型学習の企画と実施、認知症講座など地域での様々な活動を行います。
お気軽にお問い合わせください。



■伸寿苑 在宅介護支援センターのお問い合わせ先 TEL.093-592-8356



南小倉テクノエイドセンター

南小倉テクノエイドセンターは、どなたでも福祉用具を「見て・触れて・試して」選べる場所として、小倉リハビリテーション病院内に設置されています。杖や歩行器、車いす、介護用ベッド、入浴用品、食事用品など約500点の福祉用具を展示しています。身体状況や介護状況に応じて、福祉用具の選定や住宅の改修など、専門のスタッフが相談をお受けします。

◇アビリティーズ、ケアネット株式会社と提携し、販売も行っています。



介護老人保健施設 伸寿苑

在宅復帰の可能性を追求して生活期（維持期）を支えるリハビリテーション施設

伸寿苑は、在宅で生じた生活機能の低下、疾病や障害による心身機能の低下、ご家族の介護力の低下等により、在宅生活の継続が困難となった方を支援する介護保険施設です。

入所生活では、医師・看護師・介護福祉士・リハビリテーション専門職・管理栄養士・社会福祉士等の多職種が、利用者さまの自立生活へ向けて支援し、在宅復帰を目指しています。



■事業内容

- 介護保険施設サービス
- 介護老人保健施設短期入所療養介護
- 通所リハビリテーション
- 在宅介護支援センター

■利用者定員

- 入所／計120名(短期入所療養介護を含む)
- 2階療養棟／40名
- 3階療養棟／40名
- 4階療養棟／40名(内 短期入所療養介護/6名程度)
- 通所リハビリテーション／40名[別棟]

5階 スタッフルーム

4階 療養棟(認知症療養棟)

3階 療養棟(リハビリテーション強化棟)

2階 療養棟(リハビリテーション強化棟)

1階 事務所・リハビリテーション室

介護老人保健施設では要介護1～5の方に対し、施設サービス計画に基づいた医学的管理、看護、介護及び機能訓練等日常生活上必要な支援を行います。
※短期入所療養介護(ショートステイ)では、要支援1～2の方も対象とします。



伸寿苑での取り組み

伸寿苑 入所部門の機能

在宅生活では様々な出来事により生活機能が低下します。適切な時期に入所し、短期集中的にリハビリテーションやケアを受けることで再び健全な在宅生活が可能となります。

短期集中リハビリテーション

入所日から3ヶ月間、集中的なリハビリテーション(基本動作、日常生活動作、社会参加を視野に入れたプログラム)をリハビリテーション専門職が個別で行います。(毎日実施)

認知症短期集中リハビリテーション

軽度から重度の認知症(長谷川式スケール5~25点)の方を対象に、記憶などの認知機能や日常生活動作の向上を目的としたプログラムをリハビリテーション専門職が個別で行います。(週3回実施)

※短期集中リハビリテーション、認知症短期集中リハビリテーションは介護保険上、入所後3ヶ月間の実施になります。3ヶ月を超過された方に対しても週3回のリハビリテーションを行います。



個別リハビリテーション

ショートステイ(短期入所療養介護)利用期間において、基本動作や日常生活動作等の向上を目的としたプログラムをリハビリテーション専門職が個別で行います。(毎日実施)

自宅訪問

入所前後、そして退所前にリハビリテーション専門職や支援相談員等が自宅訪問を行います。ご自宅で利用者さまの動作能力を確認します。また、ご家族へは介助方法等の指導も行います。さらに、利用者さまの能力を十二分に発揮できるよう、またご家族の介護負担が軽減できるよう、必要に応じて住宅改修や福祉用具導入等のアドバイスをいたします。退所後も訪問してその後のくらしぶりの確認を行います。

口腔リハビリテーション

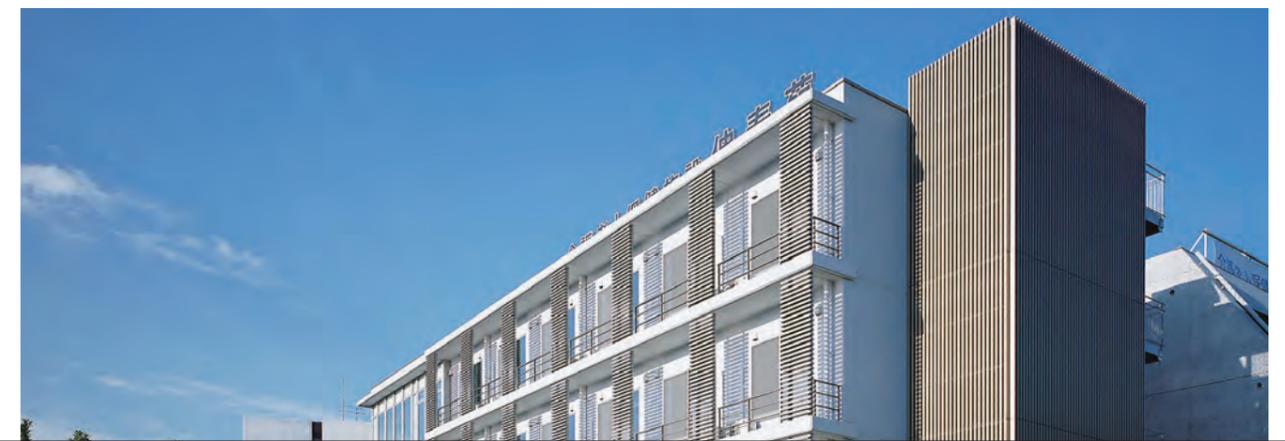
口腔ケアに関わる支援も行います。歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が言語聴覚士や看護師、介護福祉士、管理栄養士等と連携を取りながら、利用者さまに対して摂食、会話、呼吸機能の維持増進を目的に、口腔疾患予防、誤嚥性肺炎予防及び口腔リハビリテーションを行います。

在宅生活を支える関係機関との連携

安定した在宅生活が送れるよう具体的な生活設定(介護サービス等の検討)を行います。退所前にはサービス担当者会議を行い、ケアマネジャーや介護サービス事業所等と連携し在宅復帰への支援を行います。

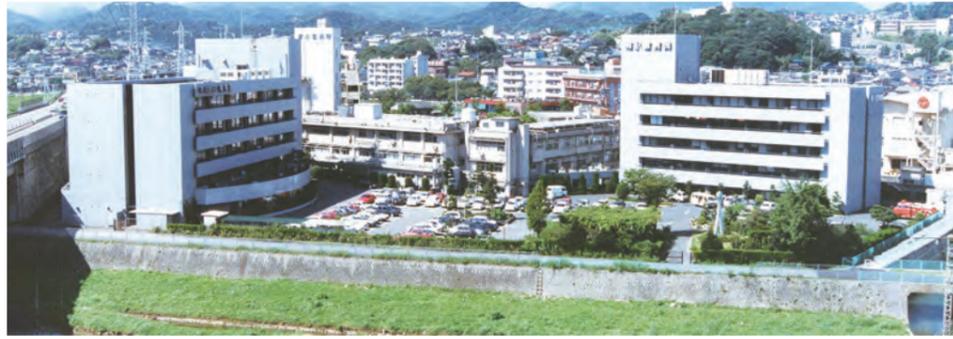
■介護老人保健施設 伸寿苑入所・短期入所療養介護などのお問い合わせ先

TEL.093-591-9050



沿革

Hospital Timeline



南小倉病院時代の外観

小倉リハビリテーション病院

南小倉病院【精神神経科、病床数47床】開設 開設者：熊谷易三【前、医療法人共和会理事長】	昭和 37年
病院長：矢内伸夫 病棟増築 【病床数202床、精神科178・一般24】	昭和 46年
医療法人共和会として法人化	昭和 47年
理学療法II・作業療法II認可	昭和 53年
病院管理棟新築、特II類看護認可取得 【病床数126床、精神科78・一般48】	昭和 54年
精神科病棟廃止【一般103床・特II】	昭和 57年
老人デイケアセンター“託寿館”開設	昭和 58年
共和会ビル完成【病床数一般200床】、老人デイケアIおよび 重度認知症患者デイケアI再認可	昭和 62年
	昭和 63年
	平成 元年
	平成 2年
	平成 3年
	平成 4年
	平成 5年
特例許可病院認可【入院医療管理I、病床数198床】	平成 7年
病院長：浜村明德 就任	平成 10年
新病院建築開始 総合リハビリテーション施設基準取得 老人デイケアIIおよび重度認知症デイケアII認可	平成 11年
	平成 12年
新病院完成 病院名を“小倉リハビリテーション病院”と改称 “南小倉地域ケアセンター”開設	平成 13年
回復期リハビリテーション病棟取得【40床】	
第2回復期リハビリテーション病棟取得【40床】	平成 14年
南小倉デイケアセンター“フィットネスデイケアセンター”新設	
障害者施設等一般病棟取得【40床】	平成 15年
第3回復期リハビリテーション病棟取得【40床】	平成 17年
第4回復期リハビリテーション病棟取得【38床】	平成 20年
名誉院長／浜村 明德	平成 25年
院長／梅津 祐一	
地域リハセンター名を“共和会地域リハビリテーションセンター”に改称	平成 26年
	平成 29年
	平成 30年



介護老人保健施設 伸寿苑

厚生省モデル施設として“伸寿苑”事業開始

施設長：矢内伸夫

老人保健施設“伸寿苑”【50床にて本格的に運営開始】
老人保健施設“伸寿苑”150床【デイケア10名】で認可
伸寿苑在宅介護支援センター開設
老人保健施設認知症加算床承認【26床】
伸寿苑老人訪問看護ステーション開設
伸寿苑デイケア20名で認可

伸寿苑デイケア30名で認可 施設長／浜村明德

伸寿苑デイケア40名で認可



伸寿苑 新館 完成【150床→120床へ】

伸寿苑 全館リニューアル

案内

Information

医療法人 共和会

〒803-861 福岡県北九州市小倉北区篠崎1-5-1

TEL/093-581-0668 FAX/093-581-3319

E-mail/info@kyouwakai.com

小倉リハビリテーション病院

TEL/093-581-0668 FAX/093-581-3319

【診療科目】 リハビリテーション科・内科・整形外科
歯科・神経内科・皮膚科

【外来受付】 平日 8:30～12:00／13:00～17:00
土曜日 8:30～12:00

共和会地域リハビリテーションセンター

TEL/093-581-0668 FAX/093-581-3383

介護老人保健施設 伸寿苑

TEL/093-591-9050 FAX/093-581-1302

<https://www.kyouwakai.net/>

交通

Access

◆当院へのアクセス

JRの場合

「南小倉駅」(日豊本線・日田彦山線)より片野方面へ徒歩10分

バスの場合

「木町二丁目」バス停(セブンイレブン前)より小倉南区方面へ徒歩10分

都市高速の場合

「紫川IC」清水方面車線出口よりすぐ右側

カーナビでお越しの際は、

NAVI 北九州市小倉北区篠崎1丁目5-1と入力してください。

